



令和7年10月20日
網走開発建設部

おおまがりぜき

令和7年度 網走川大曲堰の運用開始について（冬季）

網走開発建設部では、平成25年度から網走湖の水質改善を図るため、海水流入を制御し、青潮・アオコの発生を抑制することを目的に、塩淡水境界層の水深等を確認しながら網走川大曲堰を運用（逆流時に起立、順流時に倒伏）しています。

今年度の冬季運用は、網走湖下層にある塩水層の上昇により青潮が発生しやすい状況であることから、昨年度に引き続き運用開始を早めて実施します。

下記のとおり網走川大曲堰の運用を開始しますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 令和7年10月22日（水）～令和8年3月31日（火）（予定）
- 2 場 所 網走市大曲
- 3 内 容 網走川大曲堰のゲートを逆流時に起立し、順流時に倒伏する操作を行う。
- 4 その他 別紙「網走川大曲堰施設概要」を参照して下さい。

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部

治 水 課 課 長 佐々木 博文（0152-44-6445）（直通）

北見河川事務所 事業専門官 林 誠（0157-23-6118）（内線 31）

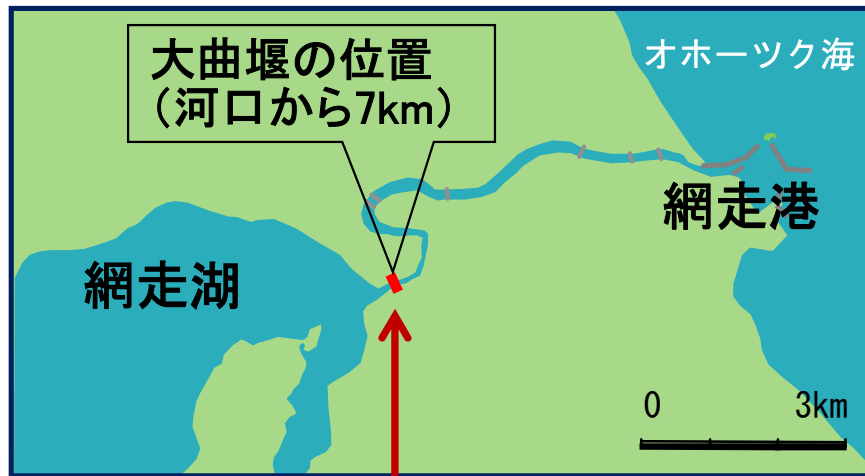
網走開発建設部HP <https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>



■ 網走川大曲堰施設概要 ■

別紙

基本諸元



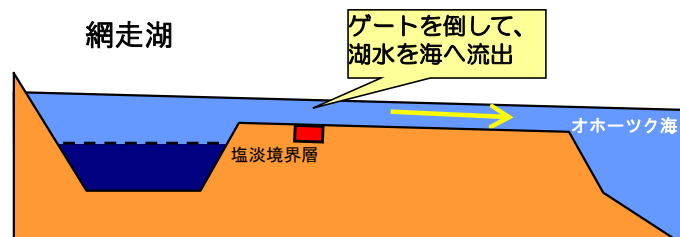
名称：網走川大曲堰
 地点：網走川KP7.0
 構造：鋼製起伏ゲート（潜り堰、最大天端高EL0.0）
 諸元：L=20.7m、2門（右岸第1ゲート、左岸第2ゲート）
 操作方法：遠隔・自動制御（北見河川事務所内で操作）
 操作条件：逆流時に起立し、順流時に倒伏する。

◆大曲堰の目的〔青潮、アオコ発生の抑制〕

- ・網走湖への塩水遡上を抑制し、網走湖の水環境保全を図る。
- ・塩淡水境界層の上昇を防ぐことで、青潮・アオコの発生を抑制する。

通常の状態

網走湖の水位が海の潮位より高いときは、湖水を海に流出させるためゲートを倒しています。



海水が逆流した状態

網走湖の水位が海の潮位より低いときは、ゲートを立てて海水の流入を防ぎ、塩水層の上昇を防ぎます。

